

**車両乗入れのための歩道切下げ工事、
街きょ等切下げ工事に関する手引き**

令和 5 年 1 月
小金井市道路管理課

■概要

本手引きは、車両を敷地に乗り入れるにあたって、歩道を切り下げたい場合（歩道に切り上げる場合を含む。）の切下げ延長や舗装構造などを示した資料です。建築計画や造成計画等の参考としてください。

なお、本手引きは、基本的な考え方を示した資料であるため、下記に記載の無い場合は、小金井市道路管理課にご相談ください。

1 歩道切下げ箇所の幅の基準

歩道切下げの延長は、原則、車両が乗入れるための最小限の延長とすること。

表 車種・基準・切下げ延長

車種	種別	切下げ延長 (L)
軽自動車	A型	3.03m
普通自動車	B型	4.24m
2t・4tトラック	C型	5.45m
大型トラック	D型	7.27m

※切下げ延長 (L) が 7.27m を超える場合は、どの程度の切下げ延長が必要なのか、軌跡図を書いたうえで、最小限の延長におさめるようにすること。

■申請資料について

下記の書類を2部提出してください。

- ①自費工事施行承認申請書（警察署意見欄あり）
- ②歩道切下げ要望書
- ③案内図
- ④平面図
- ⑤断面図
- ⑥構造図
- ⑦現場写真
- ⑧その他

2部提出
※1部はコピーで可

■協議の主な項目

①敷地内の計画はどうなっているか。

- ・敷地内の駐車場等の位置が分かる資料を用意すること。

②どの車種の車が出入りするか。

- ・出入りする車種によって、切下げ延長の基準が異なるため、「表 車種・基準・切下げ延長」を参照すること。（軌跡図が必要な場合あり）

③植樹帯があるか。

- ・切下げを築造予定の箇所に植樹帯がある場合、他に移植できる場所があるかどうかを確認すること。移植候補箇所が無い場合は撤去（伐採・伐根）することとする。

④舗装構造の確認

- ・舗装構造は、セメントコンクリート舗装を原則とする。

⑤切下げ用ブロックの確認

- ・歩道の勾配をフラットにするため、切下げ用ブロックは、府中市型と呼ばれる構造とすること。駐車禁止用のオレンジのペイントを3枚置きに設置すること。

⑥境石を乗入れ用構造とすること。

⑦ガードパイプ等があるか。

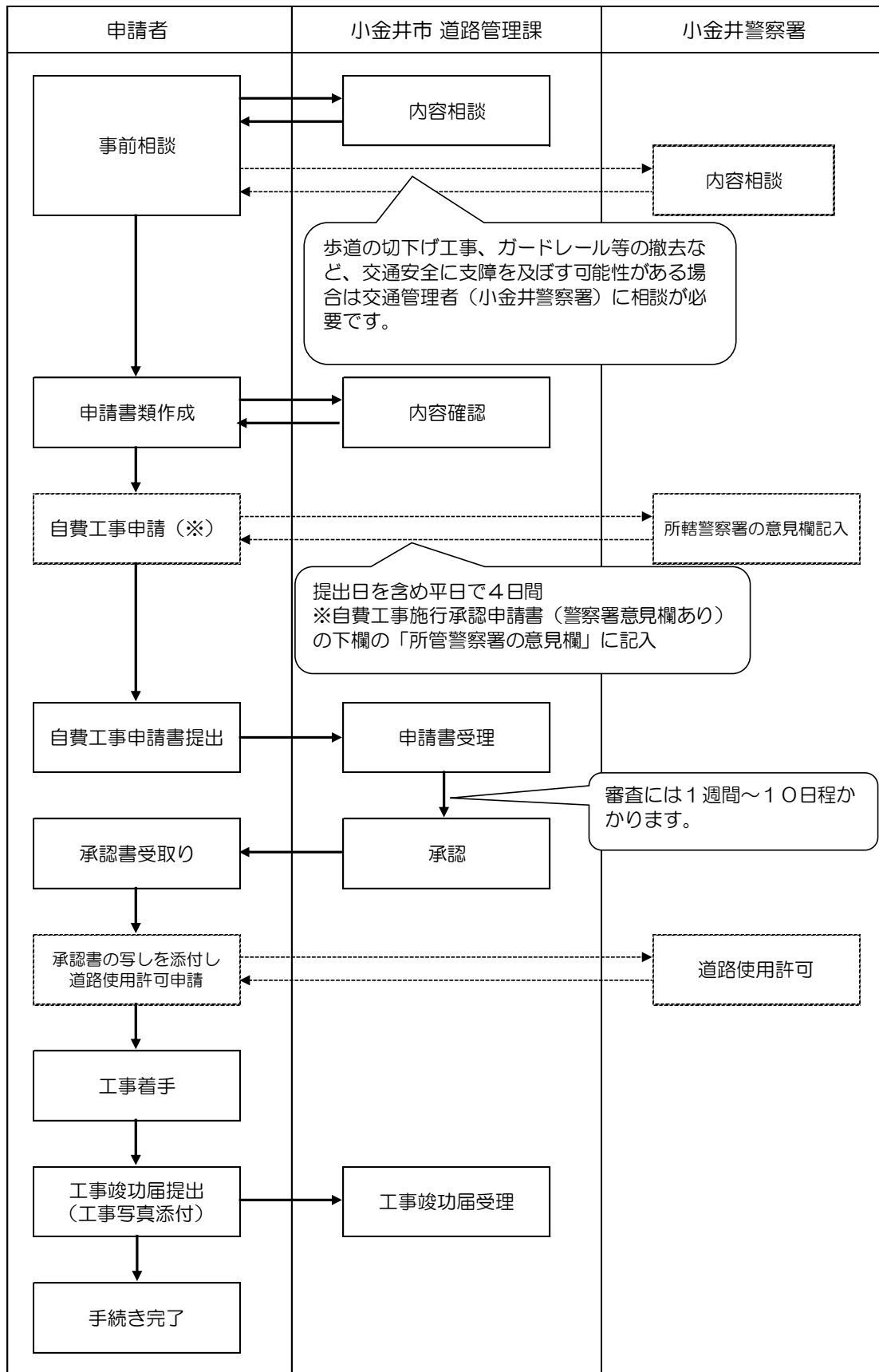
- ・切下げを築造予定の箇所にガードパイプ等がある場合は、撤去すること。

⑧既存の歩道切下げがあるか。

- ・計画敷地に既存の歩道切下げがある場合で、車両の乗り入れで使わない場合は、歩道舗装構造に復旧すること。
- ・歩道に植樹帯、ガードパイプ等がある場合も同様に復旧すること。
- ・切下げ予定地付近に既設切下げがある場合で、切下げが連続してしまう場合は、事前協議を行うこと。（P4-②※に記載あり）

■ 手続きの流れ

自費工事施行承認申請の手続きフロー図



（※）所轄警察署の意見欄に記入してもらう場合

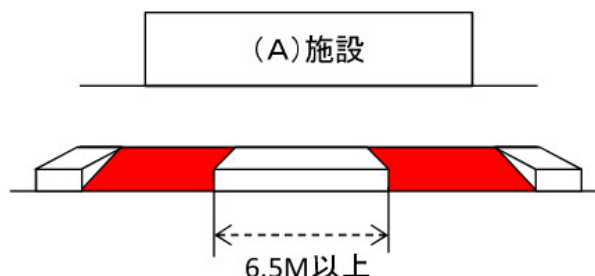
■ 歩道切下げ箇所の設置基準

切下げの設置場所については、下記のとおりとする。

ただし、原則として、街角曲線部（歩道巻込み部）に乗入れ施設の設置は認めない。

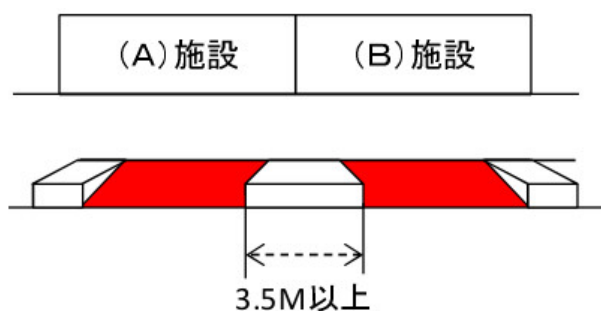
①同一収容施設に複数設置する場合

原則設置箇所は2箇所までとし、その切下げ間の距離は6.5m以上確保すること。



②他施設用切下げと近接して設置する場合

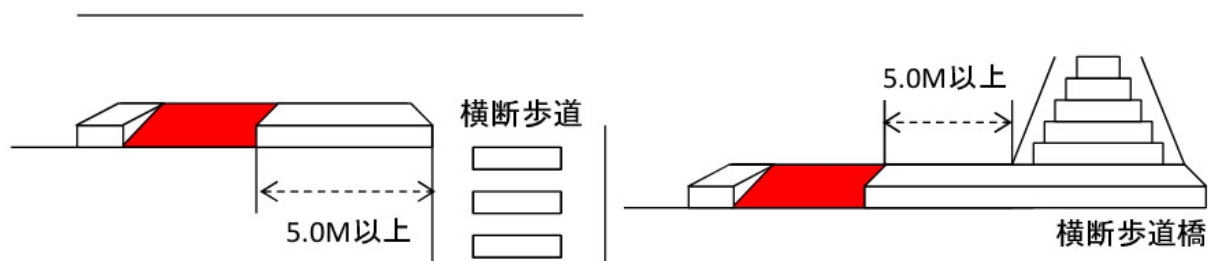
原則切下げの位置は、他施設用切下げから3.5m以上離して設置すること。



※複数棟の新築などの場合で、車両乗り入れ部を繋げて作りたい場合、切下げ間の距離が3.5m確保できない場合があるため、計画図や現地写真などを用意し、道路管理課に相談してください。

③横断歩道・横断歩道橋の付近に設置する場合

原則5m以上離して設置すること。



■歩道切下げ箇所の舗装構造の基準

切下げ箇所の舗装構造は以下のとおりとする。

なお、舗装構造は、セメントコンクリート舗装を原則とする。

セメントコンクリート舗装

材料 \ 種別	A・B・C	D
セメントコンクリート（212B）	15cm	20cm
粒度調整砕石（M-40）又は 再生粒度調整砕石（RM-40）	15cm	20cm
舗装厚	30cm	40cm

砕石の表面にプライムコートを施すこと

アスファルト舗装

材料 \ 種別	A・B・C	D
細粒度アスファルト混合物	5cm	5cm
再生粗粒度アスファルト混合物	-	15cm
粒度調整砕石（M-40）又は 再生粒度調整砕石（RM-40）	30cm	35cm
舗装厚	35cm	50cm

砕石の表面にプライムコートを施すこと

ILB舗装

材料 \ 種別	A・B・C	D
インターロッキングブロック	8cm	8cm
敷砂	2cm	2cm
粒度調整砕石（M-40）又は 再生粒度調整砕石（RM-40）	10cm	10cm
クラッシャーラン（C-30）又は 再生クラッシャーラン（RC-30）	10cm	15cm
舗装厚	30cm	35cm

※種別 A～D は、P1「表 車種・基準・切下げ延長」を参照すること。

2 街きよ（1025型）、L形溝の切下げ工事の基準

民地内への車両乗り入れやバリアフリー対応するなど、街きよ（1025型）やL形溝を切り下げたい場合の基準については、以下のとおりとする。

- 車の出入りの場合は、街きよ（1025型切下げ5cmタイプ）構造とし、バリアフリー等に対応する場合は、街きよ（1025型切下げ2cmタイプ）構造とすることが出来る。ただし、ゲリラ豪雨などによる雨水の越境の影響も考慮して、計画すること。

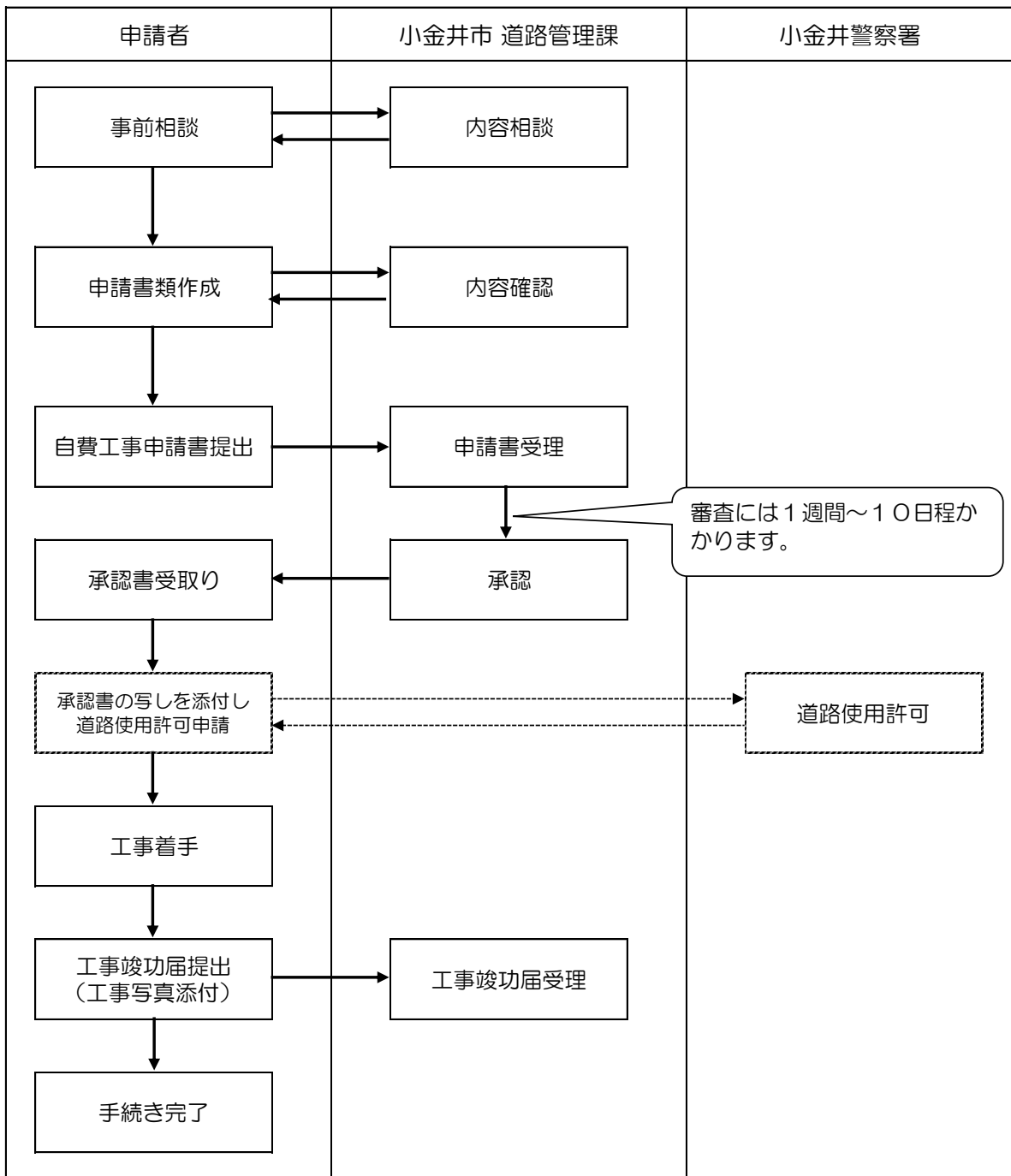
■申請資料について

下記の書類を2部提出してください。

- ①自費工事施行承認申請書
- ②案内図
- ③平面図
- ④断面図
- ⑤構造図
- ⑥現場写真
- ⑦その他

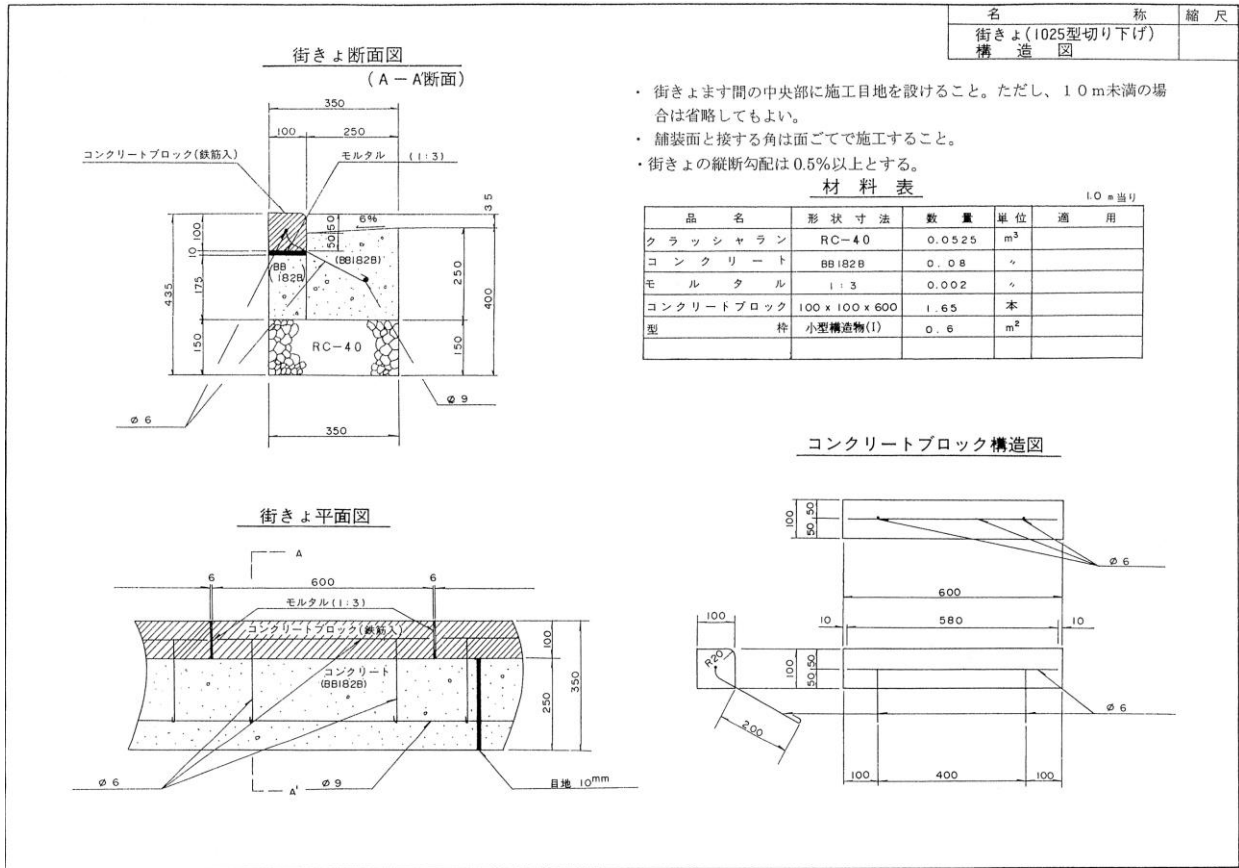
2部提出
※1部はコピーで可

■ 手続きの流れ



■街きよ（1025型切下げ）、L形溝切下げの構造

切下げ箇所の構造は以下のとおりとする。

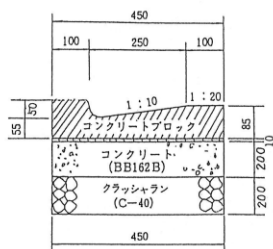


小金井市

大分類	中分類	小分類	変 数	作成年度
1000	L K	R 250B	なし	S.61
排水工	L形溝	鉄筋コンクリートL形250B	なし	S=1/10

L形溝（鉄筋コンクリートL形、250E）

断面図



S.61 (注) 各ブロックの間には、目地モルタルを施すこと。

材 料 表

(100m当り)

品 名	形 状 寸 法	単 位	数 量	適 用
クラッシュヤラン	C-40	m ³	9.0	
コンクリート	BB162B	㎡	9.0	
鉄筋コンクリートL型	250E	個	165.0	
モルタル	1:3	m ³	0.5	敷モルタル用
(モルタル)	(1:3)	㎡	(-)	(目地モルタル用)
型 枠	E	m ²	20.0	